

日用品



プラスチックを リサイクル!!

この製品のこだわりを教えてください!

インタビュー

リサイクル事業部

東村 光貴

Higashimura Koki

廃プラスチックを利用することもさることながら、自社で商品を開発・製造・販売するという初めての挑戦でもありました。また、安価に購入できる価格にもこだわりました。いちメーカーとして、SDGsに貢献できることを嬉しく思います。



廃プラスチックを利用した植木鉢 受皿と吊るせる植木鉢

製造者：有限会社内子化成

例えばこんな使い方

- ☐ 植物を育てるスペースがない方に
- ☐ 室内ガーデニングに興味のある方に
- ☐ インテリアとして植物を楽しみたい方に

「受皿と吊るせる植木鉢」は、自社で製造するプラスチック製品の廃プラスチックを利用した植木鉢です。

当社は内子町で日用雑貨や医療関係の製品を中心に製造していますが、新型コロナウイルス感染症の流行により、注文の8割がストップ。当社のような製造業にも影響を与えました。このことがきっかけで、下請けではなく「自社

製品を作ろう!」という発想に。

マンションや庭のない家でも手軽に植物を育てられるように、吊るすことを前提とした植木鉢を考案。安定して吊るせるように、受皿の溝・鉢の穴の位置（特許取得）にこだわりました。

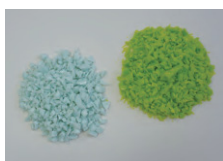
製造工程

① 原材料



不要なプラスチック原料を回収。

② 破碎



粉碎機に入れ、バラバラの粒状に。

③ 射出成形



再生原料と混ぜて射出成形機に入れ、成形する。

④ 製品化



お問合せはコチラまで



事業所名：有限会社内子化成
所在地：喜多郡内子町内子 4271-12
製造所：同上
TEL：0893-43-0288
FAX：0893-43-0289

設立／昭和58年8月 資本金／300万円
代表者／東村 光典 従業員数／10名
事業内容／プラスチック射出・ブロー成形・リサイクル事業

使用方法

受皿の溝に添わせて麻ひもを設置する。鉢の縁の溝に麻ひもをセットすれば、吊るしたまま受皿から鉢を外せる。鉢の穴に麻ひもを通した場合は、吊るしたまま鉢を外すことはできないが安定感が増す。

仕様・販売価格等



4号鉢(黒色) 300円(麻ひも付き)
その他のカラーバリエーション：白・茶・青・緑・ピンク

※詳しくは左記までお問い合わせください。